

# 高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2022 中国 プロGRESSリーグ(1部・2部)

## 開催要項

(一社)中国サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(U-15)年代の、より一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的として、M-T-M メットに基づき、レベルが拮抗した長期間のリーグ戦を実施する。

- 1.名称 高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2022 中国 プロGRESSリーグ(1部・2部)
- 2.主催 (一社)中国サッカー協会
- 3.主管 (公財)広島県サッカー協会、(一社)山口県サッカー協会、(一財)岡山県サッカー協会  
(一社)島根県サッカー協会、(一財)鳥取県サッカー協会 各県サッカー協会 第3種委員会
- 4.後援 広島県 山口県 鳥取県教育委員会 島根県教育委員会 岡山県
- 5.大会協賛 (株式会社 モルテン) (株式会社 サンフレッチェ広島 F.C)  
(株式会社 レノファ山口) (株式会社 ファジアーノ岡山)  
(株式会社 SC 鳥取) (NPO 法人 ツネシ・スポーツアクト)  
(シーガル広島) (サンフレッチェくまびき) その他
- 6.協力 株式会社 フレンドリースポーツ
- 7.大会日程 2022年3月～2022年10月 リーグ期間3月～10月末 チャレンジトーナメント11月～12月(2部参入)
- 8.大会会場 中国地域各会場(ホーム&アウェイ) チャレンジトーナメント11月～12月(島根県)
- 9.参加資格 (1)(公財)日本サッカー協会に第3種または、準加盟登録を完了しているチームとする。  
大会参加資格(感染症対策)についての同意書にサインし、提出したチーム  
(2)(1)のチームに登録され、2007年4月2日以降に生まれた選手であること。
- 10.参加料 1部1チーム90,000円 2部1チーム70,000円 ハンフレット代25,000円
- 11.参加申込 (1)所定のフォームに記入し返信、同意書を大会事務局へ郵送またはメールで送付する。  
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe50kw47qH1HYkyEeuMK-hdBRDNDsjb2e9yDhg6XLRhXcNI1g/viewform>  
大会事務局 〒738-0026 広島県廿日市市上平良 846-1-105 プロGRESSリーグ事務局 山縣 直樹  
(2)申込期日 2022/2/19(土) 必着  
(3)大会参加料(ハンフレット代含む)は、2022/2/21(月)～2/28(月)の間に下記口座に振り込むこと。  
ゆうちょ銀行 五一八 普通預金 口座番号 \*\*\*\*\* 一般社団法人 中国サッカー協会 代表  
(4)所定の書式(チーム紹介用紙等)及び、プログラム用のチームスタッフ、選手の個人写真をま下記宛に送付すること。  
〒733-0012 広島市西区中広町 3-11-8 E-mail:akira518@chime.ocn.ne.jp  
(有)潮流社 信廣 宛 TEL (082)232-5616 FAX (082)295-6252 締切 2022/2/28(月)
- 12.代表者会議 2022/2/19(土) 14:00～ 広域公園第一球技場 会議室
- 13.表彰 優勝・準優勝・3位チームには、トロフィと賞状を授与する。(1部・2部とも)  
個人表彰として、最優秀選手(優勝チームから1名)に記念品を授与する。  
得点ランク最上位選手に記念品を授与する。  
チーム表彰として、フェアプレー賞(参照18)を授与する。  
以上のほか、記念品を授与することができる。
- 14.競技方法 (1)当該年度(公財)日本サッカー協会制定の規則による。  
(2)1部12チーム・2部8チームによるリーグ戦(2回戦総当たりホーム&アウェイ)を行う。  
(3)試合時間は80分(40-10-40)とする。  
(4)順位決定については、次の通りとする。  
勝ち点は、勝ち:3点 引き分け:1点 負け:0点とする。ただし、勝ち点と同じ場合は①得失点差②総得点  
③対戦チームの対戦結果④抽選の順で順位を決定する。  
全試合を消化できなかった場合は、勝率で順位を決定する。  
全試合を消化できなかったチームがある場合は、勝ち試合数/消化試合数で1試合平均の勝率を求め、順位を決定する。  
(5)各チームは、(公財)日本サッカー協会へ登録した選手全員の中から、試合前に25名エントリーし、最大9名の交代

ができる。ただし、一度退いた競技者は再び出場できない。

※選手交代回数の制限

- ① 選手交代は、後半の交代回数を 3 回までとする。(1 回に複数人を交代することは可能)
- ② 前半、ハーフタイムのインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
- ③ 後半の交代回数 3 回を消化した後、怪我人が出たとしても 4 回目を認めない。

脳震盪による交代も現段階で適応しない。

- (6)本リーグ中に 3 回警告を累積した選手は、本リーグ(チャレンジトーナメント含めない)の次の 1 試合に出場できない。
- (7)警告の累積は、全国大会、中国大会、入替戦には持ち越さない。ただし各県大会及び各県リーグでの一発退場や 2 枚目のイエローカードにおける出場停止処分が未消化の場合は、チャレンジトーナメントもしくは高円宮杯中国大会に持ち越され適用される。
- (8)本大会において退場を命じられた選手は、同リーグの1試合に出場できず(本リーグ内で消化できない場合は、チャレンジトーナメントか高円宮杯中国大会に持ち越す)、それ以降の処置については、大会規律委員会で決定する。
- (9)大会規律委員会は、中国サッカー協会規律委員長、中国 5 県 3 種委員長、大会審判委員長、大会実行委員長で構成する。
- (10)リーグの昇格・降格について

【PL1 部⇔PL2 部】

- ①第 9、10、11、12 位チームはプログレスリーグ 2 部に自動降格とする。
- ②プログレスリーグ 2 部上位 2 チーム(1 位、2 位)は自動昇格とする。(2 部の 8 位は FA リーグに自動降格)  
2023 年度は、1 部 10 チームに戻す。(2 部 8 チーム)
- ③(1 部⇔2 部)のチャレンジトーナメントについては、自動昇降格のため、2022 年度は行わない。

【PL2 部⇔各県 FA】

- ①PL2 部第 8 位チームは FA リーグに自動降格とする。
- ②PL2 部 6 位、7 位の 2 チームはチャレンジトーナメントに参加。各 FA 1 位チームおよび開催県 FA 2 位チームの 8 チームでトーナメントを行い、1 位となった 1 チームのみが PL2 部に残留もしくは昇格する。
- ③(PL2 部⇔各県 FA)のチャレンジトーナメントは開催県(島根県)が運営を行う。

15. 移籍 JFA の HP に掲載されている(公財)日本サッカー協会「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」による。

16. 傷害補償について 参加チームは必ず傷害保険に加入していること。

17. その他
- (1)ユニフォームは、(公財)日本サッカー協会「ユニホーム規定」によるものを用意し、必ず正副 2 着用意する。
  - (2)試合の運営(ピッチ、審判の手配(確認含む)、公式試合記録、試合球等)はホームチームが全責任を負う。なお、ホームチームは、試合速報を試合終了後できるだけ早い時間に、JFA 速報とフレンドリースポーツに入力すること。また公式試合記録を確認後、その日のうちにリーグ事務局(LINE)まで報告すること。(公式記録を JFA 速報に PDF で貼り付けること)
  - (3) PL1 部の優勝チームは、「2022 年度高円宮杯 JFA 第 34 回全日本(U-15)サッカー選手権大会」へ出場の権利と義務を与えることとする。また PL1 部参加チーム(上記全国大会へ出場するチーム以外の 9 チーム)は、「高円宮杯 全日本(U-15)サッカー選手権大会 中国予選大会」へ参加の権利と義務を有する。  
PL2 部参加チームの「高円宮杯 全日本(U-15)サッカー選手権大会 中国予選大会」へ参加の権利と義務については各県 FA の代表決定の仕方に委ねる。(県大会からの出場となる。)
  - (4)参加チームは第 1 節開始までに(4 月以降の試合のための登録)、日本サッカー協会への選手登録を済ませておくこと。(3 月中に行われる試合は、2021 年度に登録された選手証を使用する。)
  - (5)参加資格に違反やその他の不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。  
その場合、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。
  - (6)リーグ途中で参加棄権等があった場合は、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。  
尚、そのチームに対する処置は規律委員会で決定する。  
※新型コロナウイルス関連での棄権・辞退には適用されない。
  - (7)試合開始 70 分前に、メンバー表及び選手証の確認・ユニホームチェック等のマッチコーディネーションミーティングをプログレスリーグ(U-15)競技委員、審判団の立ち会いのもと本部で行う。
  - (8)ベンチはホームチームがピッチに向かって左側とする。

(9)試合終了後の挨拶は、相手応援席、自チーム応援席の順に行う。

(10)表彰式、閉会式を、リーグ終了後しかるべき時に開催する。

(11)試合毎に、感染対策責任者をおく。(感染対策グッズ準備、チーム選手の施設内導線の提示、観戦者への指導、注意。観戦場所の提示。健康チェックシート管理(保管、破棄含む)。)

18.フェアプレー賞 年間の反則ポイントが最も少なかったクラブにフェアプレー賞が授与される。 反則ポイント

- ◆ 警告(1試合警告2回による退場の場合の警告は除く):1回につき1ポイント
- ◆ 警告(1試合警告2回による退場の場合の警告を含む)のうち、異議または遅延行為によるもの:1回につきさらに1ポイント
- ◆ 退場(1試合警告2回による退場を含む):1回につき3ポイント
- ◆ 出場停止:1試合につき3ポイント

※参加チーム PL1部:サンフレッチェ広島 F.C Jr ユース、サンフレッチェびんご U15、シーガル広島、レノファ山口 FC U-15、  
ファジアーノ岡山 U-15、ハジャス FC ジュニアユース、FC バイエルンツネイシ U15、  
サンフレッチェくまびきジュニアユース、福山ローザス・セレソン、鷺羽 FC、廿日市 FC アカデミーU15、  
Jフィールド岡山 FC  
PL2部:ガイナレ鳥取 U-15、鳥取 KFC U15、玉湯 SC、ベルガロッソ浜田ジュニアユース、  
高川学園中学校サッカー部、クレフィオ山口 FC ジュニアユース、川内 FC ジュニアユース、  
アヴァンサール FC ジュニアユース